

活気と潤いがあり、みんなが「育つ」学校を目指して

## 自分の一歩 みんなの一歩

### 校長室だより II

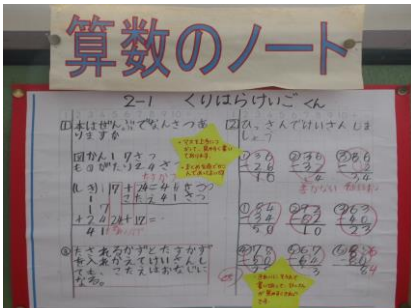
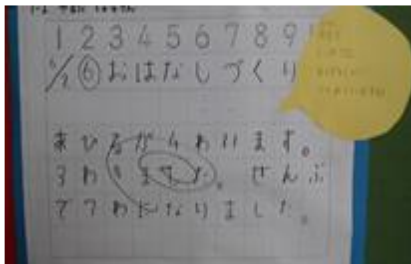
朝霞市立朝霞第一小学校  
令和3年7月12日  
No.35 (合同No.12)  
校長 野口 邦彦

## こういった土台があればこそ

GIGAスクール構想がスタートして、各学年、各クラスでタブレットを活用している授業が増えてきました。これからの時代を生きる子ども達にとって、こういったICTを活用する能力は必須です。こちらが想像した以上に、子ども達は早く活用能力を身に付けているように感じます。



### 朝一小ノートスタンダード (ノート指導の取組)



どうしてもタブレットが注目される現在の学校ですが、やはり教育の基本は「読み・書き・そろばん(計算)」ではないでしょうか。そこで、一小で長年やってきた「朝一小ノートスタンダード(ノート指導の取組)」。今年も各学年の踊り場に、手本となるようなノートの取り方が、「どんなところがいいのか」吹き出し付きで掲示されています。確かに今後、タブレットに記入したり、記録したりすることも増えていくと思われます。しかし、その土台となるのは、実際にノートに書く、まとめるといった行為だと思います。小学校入学後、最初に行う学習は、鉛筆の持ち方であり、ひらがなや数字を升目にしっかり書くという勉強、また学年が上がるにつれ、どうやったら見やすい、使いやすいノートになるのかといった勉強、こういった基本となるノート指導があればこそ、デジタル学習にも生きてくるのだと思います。どんなに時代が進んでも、学校における「書く」という指導は、とても大切なものだと思います。

### こころのオアシス

各学年の踊り場には、もうひとつ掲示物があります。元一小の先生であった片山さんが、定期的に、書き換えてくれている詩です。私も階段を上がるたびに、読ませてもらって、心が「ほっこり」するのを感じます。何かと忙しい学校ですが、こういった詩が、私達を、そして子供達の心を癒してくれています。ありがとうございます。

